

# 事務事業評価シート(平成20年度実績分)

## (1) 事務事業の名称・位置づけ【Plan1】

白色のセルのみ入力してください。(コメントを見ながら入力)

事務事業コード	事務事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名
05014	水田農業推進事業	産業振興課	農政係	中村 良治	守屋 英彦
		一次評価年月日	平成 21 年 6 月 24 日	連絡先(内線)	2141
事務事業実施の根拠・位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		事業コード	事業名(歳出予算見積書)
		<input checked="" type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	0609	水田農業推進事業
	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 特別	#N/A		
	第四次総合計画後期基本計画の施策体系における位置づけ	章	(コード選択)	4章	21世紀に伸びる産業
		節	(コード選択)	1節	地方分権化に積極的に対応する
		項[基本施策]	(コード選択)	411	農林業生産基盤の強化
主な取り組み		(コード選択)	4111	米政策改革大綱に示された需用に応じた米づくりの推進	
関連する計画等への位置づけ	<input checked="" type="checkbox"/> 第四次行財政改革大綱	<input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画	<input type="checkbox"/> 主要業務報告	<input type="checkbox"/> その他	
事務期間	(開始)	16 年度 ~ (終了予定)	年度	L	開始時期不明 <input checked="" type="checkbox"/> 終期設定なし

## (2) 事務事業の内容(目的と手段を把握します。【Plan2】

①対象(〜に対して)……この事務事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

水田所有者

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

米の需要に応じた売れる米作りを行うため、生産数量の調整、転作作物への転換を行い、米価の安定、水田の維持、農地の荒廃防止を図る。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

1	米の生産数量目標作付け面積の割当、確認
2	転作作物の確認
3	
4	

指標化

## (3) 活動指標の設定と推移……(2)の③サービスの概要(手段)の指標を表します。【Do1】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	水稲作付け配分面積	ha	296.0	286.5	280		280
	説明	水稲作付け面積	目標値設定の根拠	国の示す生産数量				
②	指標名	転作田の面積	ha	208.6	212.8	210		210
	説明	転作田の作付け面積	目標値設定の根拠	国の示す水稲生産数量				

## (4) 成果指標の設定と推移……(2)の②目標(意図)の達成度を指標で表します。【Do2】

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		19年度	20年度	21年度(見込み)		22年度(見込み)	年度(見込み)	
①	指標名	水稲作付け達成面積	ha	296.0	286.5	280		280
	説明	水稲作付け面積	目標値設定の根拠	国の示す生産数量				
②	指標名	転作田の耕作実施面積	ha	208.6	212.8	210		210
	説明	転作田の耕作面積	目標値設定の根拠	国の示す水稲生産数量				

## (5) 総事業費(コスト)の推移【Do3】

※事業費の算定方法  決算書・予算書等に記載の数字  按分計算による算定

○総事業費(コスト概算)	=①+②	(千円)	4,036	3,997	3,992	3,992			
対前年比		%		99	99.9	100			
A) その他の財源(国庫支出金・県支出金・地方債・分担金・使用料・雑収入など)			475	427	430	430			
B) 一般財源(税金)			3,561	3,570	3,562	3,562			
①事業費		(千円)	475	427	430	430			
対前年比		%		89.9	100.7	100			
②人件費の概算		(千円)	3,561	3,570	3,562	3,562			
対前年比		%		100.3	99.8	100			
	課長	課長補佐	係長	一般職員	延べ人数	年間人件費	年間人件費	年間人件費	年間人件費
	H20 H21 H22	H20 H21 H22	H20 H21 H22	H20 H21 H22	H19 H20 H21 H22	/	/	/	/
町職員(正規職員)	0.01 0.01 0.01	0.04 0.04 0.04	0.00 0.00 0.00	0.49 0.50 0.50	0.54 0.54 0.55	3,561	3,570	3,562	3,562
臨時職員	人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート					0	0	0	0

**(6) 項目別評価 [Check]**

視点	項目別評価	判定	評価結果
必要性	1. 事業のニーズに変化はありますか	A	A 増加傾向にある B 変化していない C 減少傾向にある D かなり減少している
	2. 町(行政)が関与する必要性がありますか	A	A 町が主体となる必要がある B 町以外の主体で実施できるが町の関与は必要 C 町も関与するが関与の度合いを縮小できる D 町の関与のあり方を再検討する
目的妥当性	3. 対象の設定は妥当ですか	A	A 対象は現在の設定が妥当である B 対象の変更の余地がある →
	4. 目的(意図)の設定は妥当ですか	A	A 目的(意図)は明確で上位の施策に合致している B 目的(意図)は上位の施策に合致していない点がある →
有効性	5. 期待された成果は得られましたか(成果指標の目標値への達成度)	A	A 期待したとおりの成果があった B 概ね期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった → D 成果が少なく今後も向上する見込みがない →
	6. 連携可能な事務事業はありますか(町以外の取り組みも含めて)	C	A すでに実施している B 今後は可能性がある → C 今後可能性はない
効率性	7. 成果を下げずにコスト(事業費・人件費)を削減できますか	B	A 余地なし B 当面は余地なし C 一部余地あり → D かなり余地あり →
公平性	8. 受益者負担は適切ですか	B	A 検討の余地なし B 当面検討の余地なし C 一部検討の余地あり → D かなり検討の余地あり →
その他	9. 現在の事業内容(サービス)に対して、対象の声やニーズを把握していますか	B	A アンケートなど具体的な方法で把握している B 日常業務の中で把握している → C 把握していない

**(7) 改革改善 [Action]**

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) を一つチェックしてください。

- ア. 現状のまま継続する   
  イ. 見直しのうえで継続する   
  ウ. 終期設定   
  エ. 廃止   
  オ. 休止

〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみを一つチェックしてください)

- a 重点化する(コストを集中的に投入する等)  
 b やり方を改善する(実施主体や実施の手段を変える)  
 c 効率化を図る(コストを下げる)  
 d 縮小する(簡素化する)  
 e その他(別事務事業に統合する等)

(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)

時期(年度)

**事業改善の経過**

(事業改善をした内容と実施時期を記入します。)

**事業の方向性の具体化**

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)

21年度予算見積書への反映	<input checked="" type="checkbox"/> あり	<input type="checkbox"/> なし
[反映内容]		
国の農業施策のためその方針によって変化して行かざるを得ない。		

**(8) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)**

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)

転作の見直しについて、国でも検討が行われている。町独自の判断で方向決定は無理国の決定があるまで継続	上位の施策の推進に貢献していますか。 <input type="checkbox"/> をチェック <input checked="" type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小
---	--

(今後の方向性 を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持   
  イ. 見直しのうえで継続する   
  ウ. 終期設定   
  エ. 廃止   
  オ. 休止

➡  上記 a~e を選択